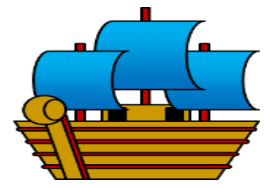


ゆうらくせん

遊楽船11月号



施設長 福永政和

山々の紅葉の美しさが映える季節、いかがお過ごしでしょうか。

さて、「楽しかったよ」「バラの花が綺麗だったよ」「久々に島の空気を吸って、お墓参りもできたよ」秋の旅行を楽しまれた3班・4班の利用者さんが満喫した様子で帰ってきました。今回は日頃から持病や怪我で手厚い支援を要する利用者さんの小さな旅行でした。なかなか外出や泊を伴う旅行が難しい方々ですが、やはり、施設の外の空気を吸い、美味しいものを食べると元気が蘇ってきたようにも感じられます。満足げにお土産話をされる笑顔に嬉しい限りです。

特に、今回ふるさとの島に帰郷旅行した平秋子さん(60歳)は、妹さんや親戚との面会、墓参りをされました。つかわきでの生活も「温かい家族として」とかねてから思っておりますが、やはり最も心の落ち着く場所は生まれ育ったふるさとです。5年ぶりの帰郷に元気をもらい、一番の還暦祝いとなりました。

私たちの仕事の醍醐味は、利用者さん一人一人に幸せを感じてもらうことです。日頃の支援の中で、あるいはいろいろなイベントを通じて「ありがとう」と言われると、私たちも幸せになれます。「生きがい」を感じ元気に暮らしてもらうことが、また私たちの「生きがい」でもあることを再認識できた今回の小さな旅行でした。

今後も、利用者さん一人一人の思いを大切にしながら、「楽しいお家」として過ごせるよう支援してまいります。

地域のお祭りへのイベント出店

こすもす班は今年度から東治久さんと桑木野京子さんのお二人が配置され、パン作りを頑張っています。西元スタッフの手ほどきを受けながら、生地をこねたり、丸めたりの基本的な作業を行っています。今月開催された縄文の森秋祭りや霧島ふるさと祭りで、陶芸班作製の陶器と併せて出店しましたが、多くの方々が買ってくださりお陰様で完売でした。



「第10回つかわき秋祭り」を開催



11月27日(日)、秋晴れの中、本施設の秋祭りを開催しました。多くの地域の方々や家族会の方々に来場いただき、にぎやかに開催することができました。以前は「運動会」としてのイベントでしたが、高齢化等から「秋祭り」に変更、10年目を迎えました。出前店やスタッフによる班ごとの出店に、利用者の皆さんはお腹いっぱい食べて幸せそうな笑顔であふれていました。ご家族で祭りを楽しむ様子を嬉しく感じました。自家製のパンや陶器、新米など多くのお買い上げ、また、フリーマーケットへのご協力等ありがとうございました。



自治会主催 11月の誕生日会

23日(水)、11月生まれの利用者さんの誕生日を皆さんでお祝いしました。今月は大園誠さん、千田薫さん、矢野陵史さんの3名です。それぞれリクエストに応えたプレゼントを嬉しそうに受け取って喜ばれていました。益々お元気で過ごしてほしいと思います。

